

【 新年のご挨拶 】

あけましておめでとうございます。今年も一年よろしくお祈りします。新型コロナの変異株・オミクロン株が国内でも少しずつ確認されてきました。日本の新規感染者数は少なく抑えられていますが諸外国は過去最多を記録している国もあります。心から、大学入試共通テストや各大学の一般入試、県立高校の入試などに影響が出ないことを祈ります。受験シーズンも本格化するので入試の心得をまとめてみました。

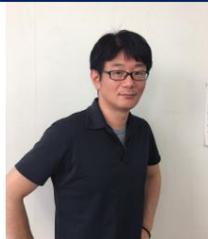
《 入試の心得 》

- ① 10日前くらいから試験スタート時刻の3時間前には起床するような生活にしよう
- ② 試験三日前くらいから勉強は適度に。リラックスして心身の疲れをとることに専念しよう
- ③ 学校でもらう入試の心得をもう一度読もう
- ④ 当日は何かが起こる（ハプニング）と思って、心の準備をしておこう
- ⑤ 終わった試験は振り返らない、次の教科のことを考えよう

皆さんが持てる力を発揮できることを心から祈っています（魚津事務局一同）

私事ですが、昨年、登山を始めました。兄からずっと誘われていたのですがなかなか仕事の休みが作れないこともあって断ってききましたが、最近になって重い腰を上げてみました。初めて登った山は唐松岳という長野県の山でした。登山のサイトなどで見ると難易度は5段階中の2ということで、軽い気持ちで向かいました。八方スキー場のリフトで上まであがって、そこから歩き始めました。初めは木製階段が続く道で、天気も良いし歩きやすいし『登山楽しいな、ルンルン♪』と思っていたんですが、30分も登らないうちに息も絶え絶えになって、八方ケルン（登山の途中の目印、唐松岳頂上までの行程の5分の1くらい。）に着いた頃には、つらくて泣いていました。『レベル2のはずなのに・・・』と思いながら座り込んでいる私を見て、兄は「初心者なんだからゆっくり登らないとそんな風になるんよ」と笑っていました。そうなんです、山に不慣れな人は登山始めはゆっくり登らないとダメなんです。天候や気温、風、地面、草木などを感じながら、その日の自分の体調と相談しながら歩き始めることが大切なんです。そんなことを知らない私は兄に遅れないようにとガンガン登っていました。その結果動けなくなってしまいました（笑）。そのあと休んでから、ゆっくり登ることを心がけて、なんとか登頂出来ました。その後もいくつかの山に行きました。登り方を変えてからは、とても登山が楽しくなりました。登山用の装備も少しずつ揃ってきました。今年も山に行くのが楽しみです。テント泊したいです。登山も勉強も似ていますね。

魚津教室の先生の紹介



名前 高縁 崇士(こうえん たかし)
担当教科 数学、理科(物理、化学)
好きなもの コーヒー、登山、キャンプ
コメント 教室に来たとき、分からない問題があれば気軽に質問して下さい。
少しずつ体重が減ってきた(嬉)

